

そうじの力だより

VOL.206



支援事例紹介

店長のリーダーシップが、会社発展の力キ
 ～明るくキレイな霊園を展開する(株)西鶴～

大阪府で、四つの霊園を展開する(株)西鶴。

霊園＝墓地というのと、「暗くて汚い」というイメージがありますが、同社は、それを覆す「明るくキレイな」霊園を実現しています。

西洋庭園を思わせる同社の霊園は、訪れる人々を癒し、楽しませるための様々な仕掛けや工夫が施されており、そのユニークな経営手法が注目を集め、テレビや雑誌などのマスメディアでもひんばんに紹介されています。

四つのうち、一つの霊園は、樹木葬専用。霊園の真ん中には、大きなオリーブの木が植えられていますが、訪れる人たちは、お墓参りをした後オリーブの木陰やベンチに座って、ゆったりとした時間を過ごしています。



オリーブの木を囲む樹木葬の霊園

ここ数年は、毎年、新卒採用を行っており、現在の人員は二〇名。私が環境整備のお手伝いを始めた八年前は、まだ、一つの霊園しかなく、人員も八名でした。まさに、飛ぶ鳥を落とす勢いで急成長しています。

四つの霊園があると、それぞれの霊園で、カラーが違います。当然、売上の成績にも差が出てきます。中には、なかなか整理整頓が進まない霊園もありました。

ある霊園では、当初は、社員さんたちのカバンの中身まで開けてもらって、中に入っている不要なものを捨てるよう、私がずっと横について手取り足取り指導したこともありました。

その霊園も、この二年ほどで、グランドと良くなりまし。以前は乱雑に収納されていた倉庫内のハンマーや刈りバサミなどの工具類も、今は、壁掛け式でキレイに並べられています。



壁掛け式で整えられた倉庫内の工具類

営業成績のグラフに使うマグネットも、ピルケースを流用して、きちんと分類して収納するよう



ピルケースを流用したマグネットの収納

ここまですぐ良くなったきっかけは、思い切つて若い人に店長を任せられたことだったようです。彼のリーダーシップで、この霊園そのものの雰囲気も、明るく前向きになりました。

他の霊園においても、やはり店長がリーダーシップを発揮できると、どんな整理整頓や改善が進んでいきます。

たとえば、こちらの霊園では、当初、事務所内には大きなデスクが置いてありましたが、もともと手狭な事務所が、このデスクのせいで、さらに狭くなっていました。

ところが、今回私が訪れたところ、デスクが撤去されて、代わりに、細かいカウンターのテーブルが壁沿いに設置されています。これなら、スペースも取らず、書き物をするにも十分で、事務所内の使い勝手もグッと良くなりました。



カウンター式のテーブルで広がった事務所

この霊園の店長は女性なのですが、どんな改善のアイデアを出して、霊園を良くしていくてくれています。

四つある霊園のうち三つには、懐かしいレトロな路面電車が置かれています。実際に、大正や昭和初期の時代に走っていたものを、譲り受けたものです。



霊園に置かれたレトロな路面電車

これを改装し、休憩所兼商談室にしていきます。車内のソファに座って霊園を眺めていると、ゆったりと落ち着いた気分になります。電車＝旅立ちの霊園、という意味のようです。

同社の山本一郎社長は、エネルギーシフトなアイデアマン。次々と面白い取り組みを実行していますが、その根底には、「当たり前前のことを徹底して行う」環境整備を重視する姿勢があります。



みんなで協力して箱の内部を磨く

まだまだ同社の成長の勢いに衰えは見られません。(小早)

オンラインでの研修や講演を承ります。目的や対象者に応じて、時間や内容をカスタマイズできます。まずはホームページをご覧ください。

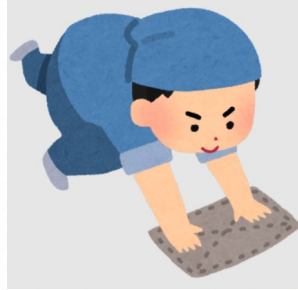


そうじの力コラム

「おそうじダイエット」のススメ
 ～一石二鳥のお手軽ダイエット～

先日、何気なくテレビの情報番組を見ていたら、八〇歳の女性が、毎日自宅の床を雑巾がけしている、というシーンが出てきました。

「なぜ掃除機でなくて雑巾なのですか？」と訊かれたその女性は、「掃除機よりも雑巾のほうがキレイになるでしょ」「それに、こうして雑巾がけをしていると、冷えた体がポカポカと暖かくなり、ちよよい良い運動にもなるんです」とコメントされていました。



その女性は、八〇歳とは思えないくらい若々しく、肌もツヤツヤで、経営者としてバリバリ仕事もされているのです。
 そのテレビを見て、私も、なるほど、その通りだと、膝を打つたものです。
 私は以前から、「おそうじダイエット」を推奨しています。

世の中は、ダイエットが大流行行ります。老若男女問わず、皆が「どのダイエット法がいいか」と騒いでいます。

私は、ダイエットの要諦は、「無理なく、長く続ける」とだと思っています。極端なことを一気にやると、続かず、必ずリバウンドします。

その点、そうじというのは、理想的な取り組みです。

雑巾がけは、雑巾をしつかりと絞るところからして、それなりの握力を使います。床面に這いつくばり、雑巾をかける時、腰や膝、足首に負荷がかかります。

夏場ならば、ダラダラと汗をかくところですが、かといって、ゼーハー言うほどの重労働でもありません。

また、近所のゴミ拾いも、良い取り組みです。人間は、歩けば健康になります。かといって、何の目的もなく歩くのは、確かにおつこうです。

それが、「ゴミ拾いをする」という目的があれば、歩くのも楽しくなります。

歩いて、ゴミを見つけたら立ち止まって、しゃがんでゴミを拾い、また立ち上がる。この一連の動作は、意外に足腰の運動になります。まして、それを何回も繰り返すと、結構な運動量になります。

こうしてそうじをすれば、もちろん、家の中や街はキレイになります。ついでに、自分も健康になります。

それなりの運動量ですが、心拍数が上がるほどでなく、筋肉痛になることもありません。何より、続けられます。

費用負担ゼロで一石二鳥。ぜひ皆さんも、お試しあれ。



ツイッターで、『環境整備 一日一言』を毎日更新しています。ぜひフォローしてみてください！

編集後記

新道場

去る8月3日に、私が住む隣町である群馬県前橋市に、新しい合気道の道場ができました。

別の道場で、ずっと一緒に稽古してきた大先輩(六段)が、独立して道場を開設したのです。

私も含めて、もとの道場で一緒に稽古していた仲間がお邪魔して、賑やかです。

武道をたしなむ者にとって、自分の道場を持つというのは、憧れです。近所に、自分の近い人が、こうした道場を開設したのは、本当に嬉しいことです。(小早)



飛鳥のつばやき

川釣りLv.1

夏休み帰省し、近くの川に夕方散歩に行くと、小学生が小魚を大量に釣っていました。

1回釣らせてもらった長男。すぐに釣れたのが楽しかったようで、「ぼくもあしたやりたい」。

釣り知識ゼロの中、急いで100均をはしごして道具を揃え、翌朝5:00に叩き起こし、いざ川へ！

ところが、昨日教えてもらった同じエサを使っても、まったく釣れず…。(長男はすぐに飽きてた)

うーむ悔しい！来夏リベンジするぞ！ (大槻)



株式会社そうじの力

そうじで組織と人を磨く、
 日本で唯一の研修会社

弊社は“そうじ＝環境整備”を通じ

た「企業風土改革」を支援します。

講義、実習、チームミーティング、計画作り、現場検証を通じて、社長と社員の意識改革を図り、健全な企業風土作りをお手伝いします。

支援期間は1年から。毎月1回訪問を原則としますが、状況とご要望に応じて、プログラムをオーダーメイドします。また各種団体向けの講演のご依頼も受け付けております。(全国対応)